

Looking for infinite possibilities.

真空蒸着加工 Vacuum deposition



真空蒸着機



真空蒸着機内部で金属が蒸発

津田工業は、1967年真空蒸着技術の応用により、化粧品容器の表面処理加工に着手し、業界に先駆けライン化に成功いたしました。以来50年間、たゆまぬ研究開発により、かつてはイメージすることしかできなかつた、プラスチック表面の美しく洗練された豪華な外観と繊細な手触りを実現いたしました。

このような装飾的なプラスチックの表面処理加工は、加飾と呼ばれています。多様化するお客様のニーズに対応するため、当社では大量生産のみならず、多品種少量生産も可能とする生産システムを構築し、総合的な加飾技術と最新の設備を用いて、スピーディー・低コストで、常にニーズに合った高品質製品を生産しております。

現在、半世紀に及ぶ真空蒸着加工の生産実績と経験で表面処理全般を網羅し、自動車関連やガラス・軟質材に蒸着を可能にするなど、多種多様にわたるニーズにお応えしています。